

[プレス・リリース]

各位

日本オイルポンプ株式会社の株式譲受について

【東京、2018年12月4日】－ CITIC Capital Holdings Limited（以下「当社」といいます。）は、当社のプライベート・エクイティ部門傘下の日本企業向け投資ファンドである CITIC Capital Japan Partners III L.P.が Wendel SE 傘下の NOP EUROPE S.P.R.L.等から、日本オイルポンプ株式会社（以下「日本オイルポンプ社」といいます。）の全株式を譲り受けましたので、お知らせいたします。

日本オイルポンプ社は内装ギアポンプのグローバルリーディングカンパニーであり、工作機械、特装車、一般機械、食品機械、飲料ディスペンサー、発電機器、船舶用機器等の幅広いエンドマーケットに対して高品質かつ高性能な製品・ソリューションを提供しております。

特に、工作機械向けにおいては、「NOP クーラントユニット」という省スペース・省メンテナンス・省エネルギーの革新的な製品の開発・製造・販売に成功されており、その製品・ソリューションは、日本だけでなく、中国、韓国を中心とするアジア圏から、インド、ヨーロッパなど幅広い地域で評価されているものと理解しております。

また、近年においては、ドイツにおいて工作機械向けクーラントユニットシステムメーカーの Streamware 社の買収も実施されており、こうした成長施策の実行を通じて、今後海外市場において更なる成長を実現できるものと当社としては期待しております。

当社といたしましては、当社が有する製造業に対する知見、経営管理ノウハウの活用、また海外の中でも、特に中国を中心とした東アジア地域における CITIC グループの広汎なネットワークやリソースなどを活かし、日本オイルポンプ社の成長に資する最大限の支援を行っていく所存です。成長著しい中国市場においては、「中国製造 2025」の旗印のもと、製造業の高度化、高付加価値化に対して、国を挙げて取り組んでいる背景から、日本オイルポンプ社の製品・ソリューションに対しても、益々需要は高まっていくものと当社は理解しております。こうした市場環境を捉え、現経営陣および従業員の方々と一体となり、日本オイルポンプ社の持続的な成長を目指してまいります。

日本オイルポンプ株式会社について

創立 : 1919年3月
代表者 : 代表取締役社長 調 俊彦
所在地 : 埼玉県熊谷市
ホームページ : <http://nopgroup.com/index.html>

CITIC Capital Holdings Limited について

2002年に設立されたシティック・キャピタル・ホールディングス（英文名 CITIC Capital Holdings Limited : 中国名「中信資本」本社：香港）は、代替投資を中心とした投資運用と投資顧問を行う会社で、様々な国際的投資家グループの資産、250億米ドル超を運用しています。中核事業には、プライベート・エクイティ・ファンド事業、不動産投資関連、ストラクチャード・ファイナンス、アセット・マネジメント、ベンチャーなどがあり、現在、香港、上海、北京、東京、ニューヨークのオフィスに320人超のグループ社員を擁しています。

日本においては、プライベート・エクイティ部門がサービスを提供するファンド（以下「シティック・キャピタル日本ファンド」）を通じて日本の中堅企業を対象にプライベート・エクイティ・ファンド事業を行っており、中国やアジアにおける CITIC グループのネットワークや経営資源を活用し、特に、ブランド力のある消費財・サービス分野および技術力を備えた製造業に注目しながら、日本の中堅企業の一段の事業成長を促進するハンズオン支援に注力しています。シティック・キャピタル日本ファンドは2004年の設立以来、これまでに本件を含め13件の投資を行っています。

(URL : <http://www.citiccapital.com/>、JAPANESE URL : <http://www.citiccapital.jp/>)

本件お問い合わせ先

(東京) CITIC Capital Partners Japan Limited 03-5211-3830 (福田)

(香港) CITIC Capital Holdings Limited 852-3710-6813 (Cindy TAM, in English)